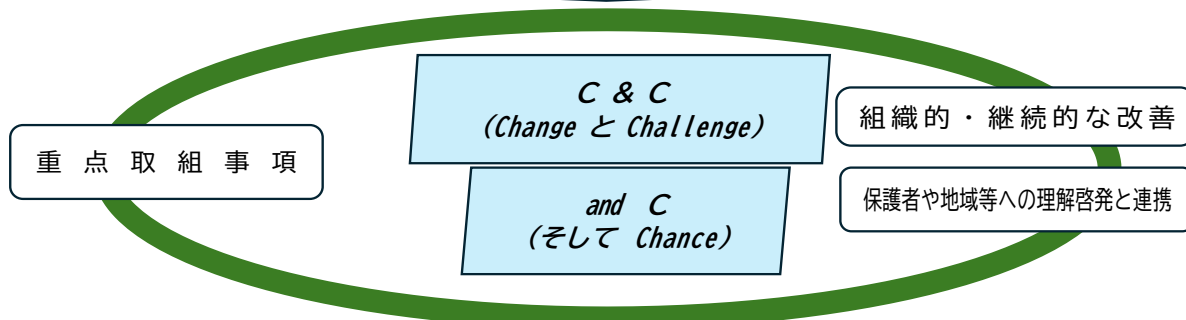
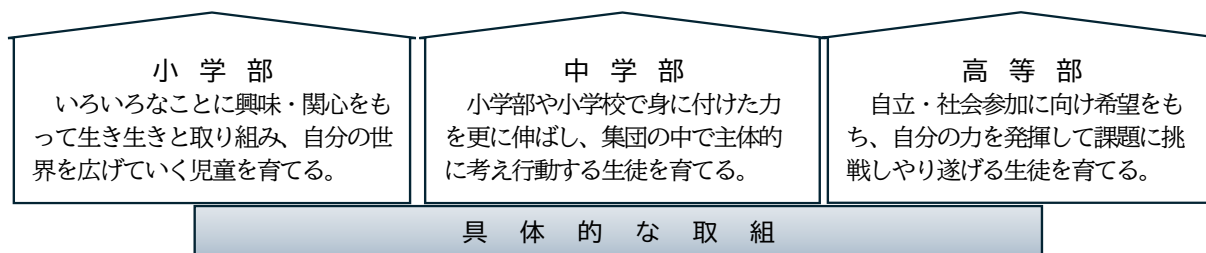
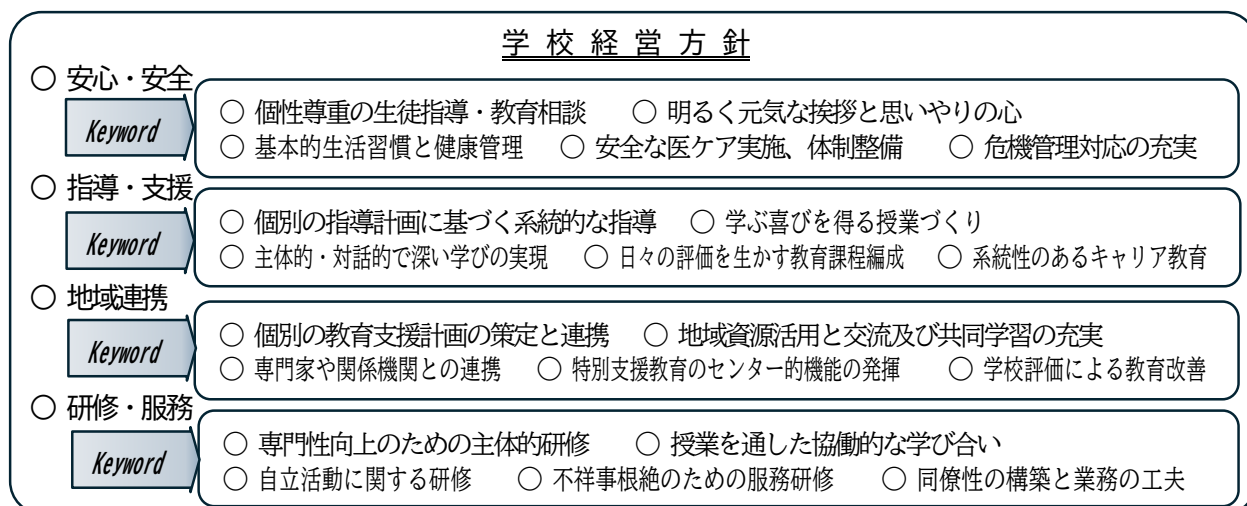
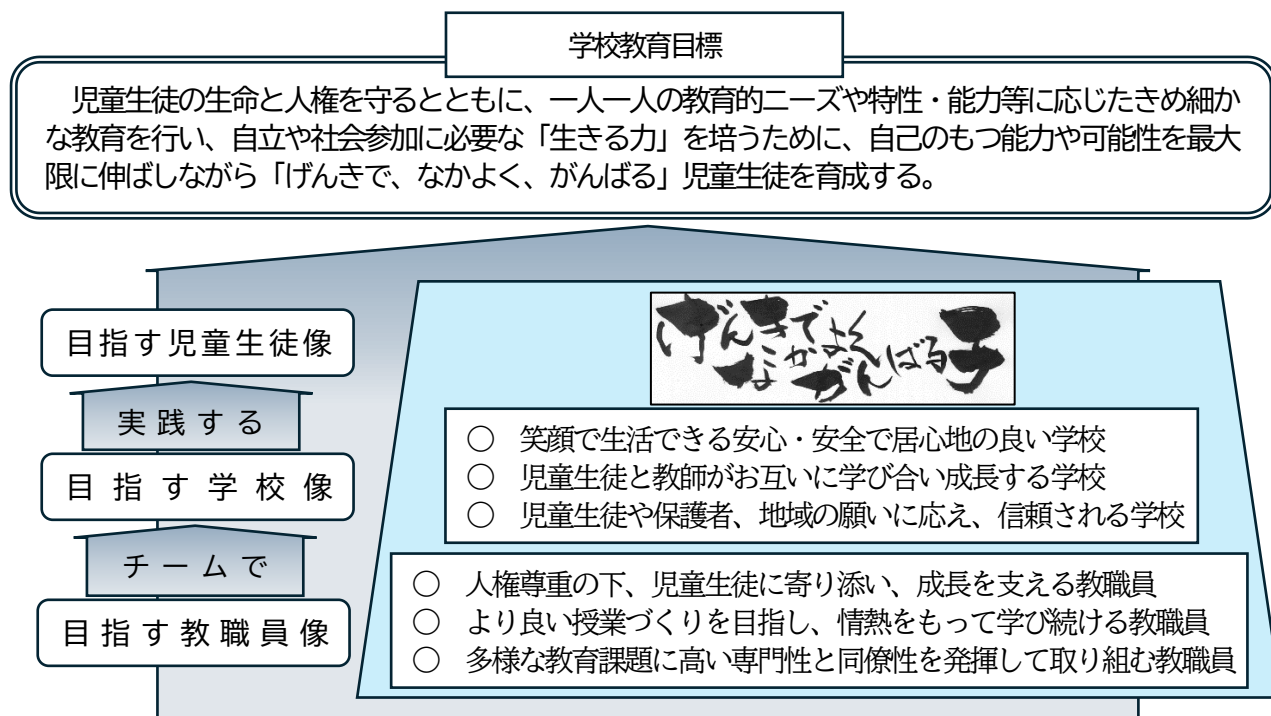


【本校の教育】

(1) 学校グランドデザイン



(2) 令和8年度 本校の教育

〈学校教育目標〉

児童生徒の生命と人権を守るとともに、一人一人の教育的ニーズや特性・能力等に応じたきめ細かな教育を行い、自立や社会参加に必要な「生きる力」を培うために、自己のもつ能力や可能性を最大限に伸ばしながら「げんきで、なかよく、がんばる」児童生徒を育成する。

【目指す児童生徒像】

- 「げんき」 命や健康を大切にして、心身共に健やかに成長する児童生徒
- 「なかよく」 自ら明るく元気な挨拶ができ、人と関わりながら成長する児童生徒
- 「がんばる」 夢や目標に向かって、主体的、協働的に学び成長する児童生徒

【目指す学校像】

- 児童生徒が毎日笑顔で生活できる安心・安全で居心地の良い学校
- 日々の授業を通して、児童生徒と教師がお互いに学び合い成長する学校
- 児童生徒や保護者、地域の願いに応え、信頼される開かれた学校

【目指す教職員像】

- 人権尊重の下、児童生徒に寄り添い、一人一人の成長を支える教職員
- より良い授業づくりを目指し、教育への情熱をもって学び続ける教職員
- 多様な教育課題に対し、高い専門性と同僚性を発揮して取り組む教職員

〈学校経営方針と重点取組事項〉

(1) 安心・安全

児童生徒の人権を尊重し、自尊感情を育む教育の充実と命と健康を守る安心・安全で居心地の良い教育環境の整備に取り組む。

- 人権尊重の下、児童生徒に寄り添い信頼を構築し、個性尊重の生徒指導や教育相談に取り組む。
- 自分から進んで明るく元気な挨拶をする態度や友達を思いやる優しい心を育てる。
- 家庭等と密な連携を図り、基本的生活習慣の確立や健康管理、感染症予防などに取り組む。
- ヒヤリ・ハット等の情報共有を確実に行うとともに、医療的ケアの安全な実施など、事故の未然防止に取り組む。
- 危機管理マニュアルに基づく、具体的対応の習熟に努めるとともに関係機関との連携を図る。

(2) 指導・支援

児童生徒一人一人の実態に応じた指導・支援の充実を図り、卒業後の自立や社会参加に必要な「生きる力」を育てる。

- 個別の指導計画を活用し、教科等が目指す資質や能力を育む系統的な指導を行う。
- 学習のねらいや評価の観点を明らかにし、学ぶ喜びを得られる授業づくりに取り組む。
- 「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業を設計し、指導や評価、改善に取り組む。
- 日々の指導と評価を積み重ね、単元・題材を見直し、より良い教育課程の編成に取り組む。
- 児童生徒の日常生活や社会生活に必要な力を育む系統性のあるキャリア教育の指導を行う。

(3) 地域連携

教育目標実現のために地域と連携を図るとともに、大隅地域唯一の特別支援学校としてセンター的機能を発揮する。

- 個別の教育支援計画を活用し、保護者や関係機関等と連携して一貫した支援に取り組む。
- 生涯学習の基礎となる体験を広げるために、地域資源の活用や交流及び共同学習に取り組む。
- 児童生徒の豊かな将来の生活を支える、医療や福祉、労働等の専門家や関係機関と連携を図る。
- 地域の特別支援教育の充実のために、巡回相談や情報発信、就学相談などの充実に取り組む。
- 学校評価や学校関係者評価委員会で教育課題を明らかにし、組織として改善に取り組む。

(4) 研修・服務

教育公務員として職責に誇りをもち、専門性の向上と同僚性を発揮をし、服務規律の厳正確保に努め、信頼される学校づくりに取り組む。

- かごしま県教員等育成指標を基に、必要な資質や専門性向上のため、主体的に研修に取り組む。
- 授業力や特別支援教育の専門性向上を目指し、授業を通じた協働的な学び合いを積極的に行う。
- 授業力向上プログラムにおける自立活動の指導に関する研修に、主体的・協働的に取り組む。
- 教育公務員として不祥事根絶を自分事として自覚し、服務規律に関する研修に真剣に取り組む。
- 同僚との対話や支え合いを大切にし、働き方や業務の工夫・改善に取り組み、居心地の良い職場を築く。